

令和 8 年 5 月 2 7 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 7 年度		
会 社 名	株式会社 武井組		
住 所	〒399-8303 長野県安曇野市穂高5071番地2		
代 表 者 名	代表取締役 等々力 充		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
	該当なし		
担 当 部 署	総務部		
担 当 者 名	中村 正雄		
連 絡 先	T E L	0263-82-2090	
	F A X	0263-82-7993	
	電子メールアドレス	takeigumi@green.ocn.ne.jp	
ホームページアドレス	http://www.takeigumi.jp		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	7 年度目標値	7 年度実績値	6 年度実績値	5 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m³)	1, 0 0 0	2, 2 0 3	1, 1 7 5	1, 6 9 9
リサイクル量の推移 (t・kg・m³)	1, 0 0 0	2, 2 0 3	1, 1 7 5	1, 6 9 9
売上高の推移 (円)	1, 800, 000, 000	2, 119, 600, 000	1, 156, 000, 000	1, 600, 000, 000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

1. 総括責任者による作業所の巡回(1回以上/1か月)を行い、不適正処理や分別方法の不備の防止、是正改善に努め廃棄物の分別を推進し、各作業所において実行した。
2. 社員への教育として、建築・土木工事管理責任者により、全社員に対して産業廃棄物 3R 実践協定内容の周知を図る。又、作業所においては協力会社への教育として、各作業所ごとに新規入場者教育を実施して産業廃棄物 3R 実践協定の取組に対する理解と実践内容の教育を新規入場者教育に合わせて実施した。
3. 各作業所単位で、公衆が見えやすい場所に掲示板を設置し、以下の情報を公開した。
 - ① 産業廃棄物の収集運搬、処分委託業者の名称、許可番号の明示。
 - ② 産業廃棄物の種類、排出量、処分量の明示。
4. 民間工事（宅地造成工事等）において、現場打ち擁壁をプレキャスト製品に変更し、型枠組立時に出る廃材などを抑える事が出来た。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	7年度 目標値	7年度 実績値	6年度 実績値	5年度 実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生アスファルト合材	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100